



佐々木咲恋と草野優衣



放課後まとめ





私は
肉便器
です♡
犯して♡

「これで本当にユウキくんの退学を取り消すわよね…」

日直
左ユ
ナ



私は
肉便器
です♡
犯して♡

「ゴムは付けてください、お願いします…」





私は肉便器です♡
犯して♡

直日

左ユ

マ

ズブッ



私は
肉便器
です♡
犯して♡

日直

左ユ

マ

木

心

心

心

心

心

心

心



私は
肉便器
です♡
犯して♡

日直

左ユ

マ

木

心

いっ
ぱい

いっ
ぱい





私は
肉便器
です♡
犯して♡

日直

左ユ

マ

木

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心



私は
肉便器
に
なり
ます

目
左
々
々

ク
ッ
ッ
ッ



私は肉便器です♡
犯して♡

日直

左ユ



私は
肉便器
です♡
犯して♡

「もう……いれたいっしょ」



私は
肉便器
です♡
犯して♡

「えっ？まだ満足してない……！今度は目隠しプレイ……！」



私は
肉便器
です♡
犯して♡

「...わかった。今回もちゃんとゴムを着けるのよ。」

日直
左ユ
ナ





私は
肉便器
です♡
犯して♡

日直

左ユ

マナ

木

心

心

心

心

心

心

心

心

心



私は
肉便器
です♡
犯して♡

「もう……早く終わらせて、お願い。」

日直

左ユ

アウ

ハク

シロ

クロ

アカ

ソコ

ココ

キタ

キタ



私は
肉便器
です♡
犯して♡

日直

左ユ

マナ

ズブッ



私は
肉便器
です♡
犯して♡

日直

左ユ

マ

ウ

ク

ケ

コ

ク

ケ

コ

ク

ケ

コ

ク



私は
肉便器
です♡
犯して♡

……な、なんでさっきよりも感じちゃってる

はっ
はっ
はっ

はっ
はっ
はっ



私は
肉便器
です♡
犯して♡

えっ……うそ、まさか……!?

直日
ユ
ウ

104

104

104



私は
肉便器
です♡
犯して♡

「早く抜いて!話が違うじゃない!!!」

い
い
い
い
い

い
い
い
い
い



「ひい、いんあつ……いきなりそんな深く……！」

哭
器
す
犯
て

日直
左ユ

い
ち
ち

い
ち
ち

ち
ち

ち
ち

い
ち
ち



泣いて
お口
す♡
犯して♡

直
ユ
ナ

「うう…お願いよ…!せめて、中には出さないで…!」

い
い
い

い
い
い

ちゅ
ちゅ
ちゅ

い
い
い







器を犯して
はダメです♡

目心
左三
々々

キッ
ッ



「それでは約束とおり、ユウキさんの退学処分を取り消す!」



便利器 犯して♡

直日

ユウキ

うおっ

ふっ

ドクン



「せ、先生……本当に、ありがとうございます……っ
明日も……どうぞ、よろしくお願いします……っ」

ちゅ

ちゅ

ドッ





「っ……なの……なの……」

ハッ
ハッ

ハッ

「や、やめて……お願い……っ
……もう少し、落ち着いて……」

ハッ
ハッ

ハッ





「うんうん、許されるはずが……ないよ……」

ハッ
ハッ

ハッ





「うっうっ
いやいやいや……」

ハッ

ハッ
ハッ

「だめっ………
これだけは絶対だめえっ……」



「んああああっーいたいいたいっー!」

ハッ
ハッ

ハッ

グッ



「抜いてっ！
抜いてええええええっ！」

ハッ
ハッ

ハッ



ハッ

ハッ
ハッ

「……ひどいよ……
はじめては……ユウキクンのためなのに……っ」



ハッ
ハッ

「やめてえ！
動かないでえ！
痛い！」

ハッ

グッ
グッ
グッ





「ひゅっ、あひゅっ……や、やあえ……ひやあつ！」

ぱん
ぱん

ぱん

ぽん、

ぽん
ぽん
ぽん

ぽん





「や、やだめっ……だめえっ……
気持ちいいっ……こんなの……だめっ……」



ハッ
ハッ

「イー……やあ
あうっ……ぐふああうっ、あああんっ……」

ハッ

ハッ
ハッ

ハッ
ハッ

ハッ
ハッ

ハッ
ハッ



ハッ
ハッ

はっ

はっはっ

はっはっ

はっはっ

はっはっ

「あんっ……あんっ……あんっ……
……あんっ……気持ち……気持ちいいよ……」







はいはい

はいはい

はいはい

はい

はい

はい

はい

はい

はい

はい

はい

とば

とば

ハッ

ハッ
ハッ

.....ごめんなさい.....
わたし.....もう汚れちゃった.....
もう.....戻れないの.....ユウキウへのとろへは.....

あーっ

あーっ
ハッ

あーっ
ハッ
ハッ
大好きなの
もっと♡インカゼン♡

……だって、わたし……
もう新しい騎士さまを……見つけちゃったから……

